

THE SERVICE CLUB OF YMCA

Y's

MEN'S CLUB
OF TOKYO-KOTO



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS, CHARTERED, 1959
KOTO YMCA 3-15 ISHIJIMA KOTO-KU TOKYO JAPAN.
PHONE 03 3645-7171. FAX 03 3645-8454

2023 ~ 2024 年度

東京江東ワイズメンズクラブブリテン

FEB

2



TAKY

とにかく明るい江東ワイズ

東京江東クラブ会長 大原真之介

今月の強調テーマ

<TOF、FF、HTW>

主題「輝かそう、あなたの光を」スローガン「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

国際会長 ウルリック・ラウリドセン (デンマーク)

主題「変革のための光となろう」スローガン「親睦を通して、輝き、力を得よう」

アジア太平洋地域会長 利根川恵子 (川越)

主題「未来のために今、学びと気づきを！未来のために、自信を育み、真の喜びに出よう！」

スローガン「ユースアクションをワイズの主要な活動の一つに」

東日本区理事 山田 公平 (宇都宮)

主題「親睦を糧に、クラブライフの充実」

長尾昌男 (千葉ウエスト)

空腹を知ろう

藤井寛敏

今日は TOF(Time of Fast) の強調月間です。ご存じのように「一食を節してその費用を恵まれない人に捧げる」というワイズ独特の運動で、世界中のワイズから募集して主に発展途上国や同地域において行われるワイズと YMCA の共同 PROJECT へ支援する運動であります。評議は小生が日本区の TOF 事業主任を務めた時のスローガンです。ワイズメンだけでなくその家族にも一食を節することを呼びかけました。それが現在でも Family Fast (FF) として残っています。江東幼稚園の園児たちにもこの運動に協力してもらっている映像を NHK のお昼のニュースに流してもらったりしたのも懐かしい思い出です。1972 年に始まったこの運動も私が次期国際会長の時の 1910 年の香港での YMCA 世界大会の時に累計で 5 億円は越していると話したら“オーツ”という驚きの声が上がったのを覚えています。今では 7 億円を超しているようです。



2 月本例会

とき 2024 年 2 月 15 日 (木) 19:00 ~

ところ YMCA 江東センター 301・302

受付 酒向裕司君 司会 島田徹君

プログラム

開会点鐘 会長 大原真之介君

ワイズソング・ワイズの信条 山崎常久君

会長挨拶 会長 大原真之介君

新入会員入会式

新入会員 柴田希久乃さん

司式 クラブ会長 大原真之介君

立会人 元国際会長 藤井寛敏君

卓話

能登半島地震被災地支援について 東京 YMCA 中里敦氏

各種報告

ハッピーバースデー・結婚記念日

閉会点鐘 会長 大原真之介君

ハッピーバースデー：5 日 小松重雄君、10 日 鈴木雅博君、17 日 柳澤広繁君

結婚記念日：9 日 相川達男夫妻

2024 - 2025 東京江東ワイズ新体制

会長 相川達男 副会長 小松重雄

書記 山崎常久 会計 駿河幸子

*当クラブより次々期間等東部部長に鈴木雅博氏を推薦しています。

1 月会員数		1 月出席者	1 月出席率	アクティブファン		ニコニコボックス		クラブ役員	
21 名	メンバー	15 名	75% (15/20)	12 月まで	1456947	11 月まで	64620	会長	大原真之介
	メネット	0		1 月分	15000	12 月例会スマイル	15000	副会長	小松重雄
	コメット	0						会計	酒向裕司
内広義会員 1 名								書記	相川達男
								直前会長	大原真之介
休会 1 名	ゲスト	1		残高	1471947	累計	79620	連絡主事	小松康広
	ビジター	1							

新年例会

山崎 常久

令和6年も江東の初笑いは柳亭燕路師匠の高座の落語、吉例の亀戸アンフェリシオは地下レストランのリーベを借り切って、底の抜けた笑いを満喫するべく例会プログラムも順序を入れ替えて行われました。大原会長のか弱い銅鑼の開会点鐘から会長挨拶、ゲスト紹介と続き、事務連絡&誕生日祝いと結婚記念日祝い。堅苦しいのは先にちゃっちゃと済ませて、さあ、お笑いの時間ですよ。

演目は誰もが御存知の時そば。おやじ、今、なんときだい？のアレです。皆が知っているからこそ冴える師匠の芸。声量、表情、間合い、しぐさの全てが至極の芸で、下げでの笑いも安心感の拍手に包まれました。いつもならここで食事タイムとなるのですが、流石の師匠、簡単には許してくれません。ここでぶち込んできたのが準古典落語の宗論。キリスト教に入信した若旦那と浄土真宗門徒の父親の旦那のかみ合わない会話のやり取りを可笑しむ内容なんだけど、ともすれば浮世離れた若旦那の様子をシニカルに笑う江戸落語。アーミッシュが聞いてたら怒り出しそうなギリギリを攻めるのですが、そこはなんちゃってアーメンズの江東ワイズ、楽しく笑わせていただきました。

食事を終えたら新年会らしく全員の今年の抱負の披露。ひとしきり全員が話したら金集めオークション、家にある売れそうな必要ないものを持ち寄り競りを楽しむ恐怖の時間です。入会した年のオークションで香取さんが大量に持ち込んだアルコール類を半ば強制的に買われスッカラカンになった悪夢が甦ります。今回は出品も少なめでお酒とお皿を買うことで勘弁していただきました。オークションで集まったお金は全額を能



登の支援にまわさせていただいていいのかな？

東京江東ワイズ 2024年1月 役員会議事録

2024年1月27日(土) 11:00 ~ YMCA江東センターZOOMハイブリッド

1. 2月本例会に関して 司会 島田さん

柴田さん入会式: 司式 大原会長 立会人 藤井元国際会長

卓話 酒向さん 能登地震に関して

入会式後に卓話の予定。状況に応じて進行の変更有り。

2. クラブ役員、関東東部役員選出の件

次期クラブ会長 相川、次期クラブ書記 山崎さん、次期クラブ会計 駿河さん、会計補佐 酒向さん

尚、クラブ役員は今期2年制の導入を試みたが次期より1年制に戻すこととする。次次期関東東部部長未決定。大原会長より鈴木さんに打診をお願いする

書記 相川、会計 酒向さん

以上の内容で2月第1例会でメンバーの承諾を得る事とする。

3. 3月、4月の本例会企画

3月園庭の桜を鑑賞する会 桜開花時期に合わせ3/24又は3/30の予定
バーベキューを行い親睦を図る

4月 4/12 ~ 4/13 台湾蔡さん来日に合わせ開催する案が出る。

(参加者 大原、小松S、酒向、小松Y、島田、相川)

新入会員の ご紹介



柴田 希久乃さん

柴田希久乃さん、東京江東ワイズメンズクラブへのご入会、誠にありがとうございます。

柴田さん(以下、リーダーネーム“おもち”と呼ばせていただきます)とは、1999年4月、以前、私が江東YMCAに赴任した時に、野外活動のディレクター、おもちは大学生ボランティアリーダーとして関わる出会でした。おもち本人は子どもの頃から江東YMCAのキャンプに参加していたと聞いています、リーダー活動ではプログラムリーダーの役割をすることが多く、常にキャンプ全体を見渡し、わかりやすい言葉を選び、全体活動の進行役を担ったり、困っている他のリーダーや子どもたちにタイミングよく手を差し伸べていました、また、リーダー同志の話し合いでは、みんなの話をよく聞き、意見を引き出し、子どもたちのことを第一に考え、良き方向に導くなど、とても素晴らしい働きをされていました。

赤城キャンプでの大ケガ事件も懐かしい思い出です！リーダー卒業後は、なかなか会う機会も減っていましたが、ブランクが何年あっても会うと、昨日まで一緒に活動していたような錯覚にとらわれるほど、いつも繋がっていたのだなと思わせてくれていました。江東YMCAのことを、いつも心に思ってくれ、そしてワイズへ！おもちのコミュニケーション力は、江東ワイズメンズクラブに新しい風を吹き込むことと思います。(小松・康)

江東YMCAとの出会いは小学校5年の夏。それまで参加していた目黒・世田谷YMCAを離れ、夏の野尻キャンプに参加することがきっかけでした。それから高校卒業まで野尻やスキーキャンプに参加し、高校卒業後はリーダーとして通常の活動・春夏冬のキャンプや妙高・山中湖での駐在と、7年間充実した時間を過ごしました。

メンバー・リーダーとして過ごした時間の中で、年齢や性別を超えた素敵な友人や仲間ができました。

明るく個性的な子ども達と接することで自分自身が成長することもできました。18歳の時にワイズの方に支援していただきタイへのスタディツアーに参加したことは、全く違う文化・人種・環境や価値観への興味関心や学びのきっかけとなり、今の仕事にもつながっています。江東YMCAで過ごした時間は私にとってかけがえのない宝物です。広い心で接して下さったスタッフ・先生・保護者の方がいつも安心して過ごせる場所を作ってくださっていたと心から感謝をしています。

しばらく離れていましたが、久しぶりに昔の仲間と会ったことでYMCAの良さを再認識しました。今回ワイズに入会させていただくことで、また新しい出会いが広がることにもワクワクしています。これまで皆さんが大事にされてこられた活動や交流を私も大切に楽しみながら、江東YMCAが大好きな人がハッピーになれる、そんな活動をしてみたいと思っています。これからどうぞよろしくお願いします。

在京ワイズ会長会 新年会のご報告

大原真之介

2024 年 1 月 13 日(土) 久しぶりとなるリアルでの在京ワイズ12クラブー同介しての会長会・新年会が東京 YMCA 東陽町コミュニティセンターにて行われた。

第1部の会長会では、各クラブ会長及び担当主事から近況報告があった。各クラブの会長からは軒並み、クラブメンバーの高齢化とメンバーの数減少が喫緊の問題と取り上げられ、中でもネット配信や工夫を凝らしての奉仕活動や例会活動を聞くことができた。我がクラブはもちろん、大きな大きな喜び、休会中の高橋ワイズの無事の出産があったこと、コロナ禍の中にあって YMCA 幼稚園保護者やリーダー OB OG の入会があったこと、昨年はコロナ前とほぼ同等の地域奉仕活動・YMCA と共同してのリアルプログラムを実行できたことを報告した。

第2部の新年会は、新規入会予定の柴田さん!も参加いただき前半は最高の音楽最高の酒(瀬祭の鏡割り)を嗜み総勢



98名の参加者の笑い声が会場全体に包まれていた。幹事のグリーンワイズ皆様に心より感謝である。

そしてそして、十勝クラブ中村ワイズより今年 6 月に行われる「東日本区大会 in 十勝」のアピーーーール!!!が盛大に行われ閉会となった。みんな十勝で逢いましょう!!

被災地の現状

菅原 創

1 月 1 日に能登半島地震が発生してから、1 カ月が経ちました。現地では被災者の支援と復旧作業が進められるとともに、行方不明者の捜索が続いています。

わたしがおりました金沢市は、強い揺れには見舞われましたが、大きな被害は見られなかったとのことでした。しかし、能登半島西側の羽咋市と東側の氷見市から北の地域では、甚大な被害があったとのことでした。わたしはまだ現地入りしていませんので、直接被災状況を見ておりませんが、地域の友人知人から聞いていることなどをお伝えしたいと思います。

まず、能登半島は、地震が非常に多い地域です。ここ 50 年の間に起こった地震だけでも以下の通りです。

1985 年 10 月 18 日 能登半島沖地震 マグニチュード 5.7

1993 年 2 月 7 日 能登半島沖地震 マグニチュード 6.6

2007 年 3 月 25 日 能登半島地震 マグニチュード 6.9

2020 年 - 継続中 能登群発地震 最大マグニチュード 7.6

2023 年 5 月 5 日 奥能登地震 マグニチュード 6.5

2024 年 1 月 1 日 能登半島地震 マグニチュード 7.6

友人たちの多くは半島の中ほどにある七尾市にありますが、地震で多くの家屋が倒壊するとともに、土砂崩れや地割れ、地面の隆起や陥没が起こり、道路が通れなくなり、水道も出ないということです。知人が運営する幼稚園は、建物の一部に損害があったようですが大きな被害はなく、地震発生後すぐに園舎を被災者に開放し、避難所にしたとのこと、一時は 100 名程度が避難生活を送っていたとのこと。地震発生後しばらくして行政が避難所を開設し、被災者がそちらへ移転したため、1 週間で解消されたとのことでした。しかし、保護者が被災、また復旧作業にあたっているために行き場を失った児童が多数いるため、そのような子どもたちを園児でなくても日々受け入れているとのことでした。

また、能登半島の付け根西側の羽咋(はくい)市のある幼稚園は、地面の隆起や陥没が見られるため、建物が基礎ごと傾き、園舎内はビー玉が転がる状態ということでした。建築士に修理を依頼したところ、頭を抱えているとのこと。能登半島全域に、倒壊を免れてもこのような状態にある建物が多数出ていることが予想されます。

能登半島は、ほとんど平野がなく山で構成された半島です。

能登半島には、西岸から先端、そして東岸の海沿いを周回する形で国道 249 号線が走っており、かつては、その東ルートか西ルートのいずれかを通らなければ輪島に行くことができませんでした。国道 249 号線は、そのほとんどが、海まで迫る山を切り崩して通した片側 1 車線対面通行の狭い道路です。そのため、能登は陸の孤島と言われていました。

しかし、能登半島を縦断する形で能登里山海道が開通し、それが 2004 年に北陸自動車道とつながり、金沢から 2 時間程度で輪島まで行くことができるようになりました。距離は 110 キロほどあります。感覚的には、江東区から房総半島の先までアクアラインを使わずに行く感じです。

この道路が現在、能登の交通の中心になっていますが、山を切り崩して作った道路ですので、あちこちで土砂崩れが起きました。そのため、緊急車両が被災地に行くことができず、多くの被災者が孤立することになりました。能登里山海道は、現在は復旧が進み、一部を除いて通行止めが解除されたようです。しかし、国道 249 号線は、1 月 29 日現在、まだ 65 カ所で通行止めになっているようです。そのため、被災地に陸路向かうとすれば、能登里山海道一択です。

現在、この 1 本の道を、すべての支援物資の運搬車両と復旧関係の車両が行き来しているということになります。つまり、支援や復旧や復興にあたり、物流の問題が一つの力ギになると思われます。

そのような状況で、今わたしたちがすべきことは、必要な支援や物資が必要な時に届くようにすることだと思っています。現在、被災地に近い金沢市に、支援拠点や支援物資の保管拠点ができつつあります。彼らの活動を支えることも、遠くにいるわたしたちにできる支援だと思っています。

YMCA は、金沢市の「いしかわ総合スポーツセンター」に開設された「1.5 次避難所」にスタッフを派遣し、支援を行っています。また、日本 YMCA 同盟が能登半島地震緊急支援募金を開始しています。その他、地元の北陸学院キリスト教センターが、寄附の募集と学生のボランティア派遣、物資の保管拠点、他の支援団体の支援などを開始しています。

おそらく今回の支援活動は長期戦になると思います。大規模な支援を行おうにも、大規模な展開を行うことが難しい場所です。じっくりと支え、祈り続けたいと思います。

YMCA ニュース

江東コミュニティセンター&幼稚園 ＝江東 YMCA の報告

▼幼稚園&コミュニティセンター

獅子舞

1月12日(金)、江東YMCA幼稚園に獅子舞が登場しましたー!!!

今年も鈴木雅博ワイズのお力をおかりして、園児に獅子舞を披露することができました。

年少・年中・年長と全学年一緒に日本文化を体験する貴重な時間を過ごすことができました。恐さ!怖さ!のあまりに先生のそばから離れない園児!笑顔で楽しみながら見ている園児!...様々でした。



自動ドア オートロックシステムに!

1月29日(月) 会館 正面玄関の自動ドアをオートロックシステムに改良する工事を実施しました。以前より重点課題であった、子どもたちへの防犯安全対策として行うことができました。

これからは、来館者をモニターで確認してから開錠することにより不審者の侵入を防ぎます。

より安全安心の園を目指していきます。余談ですが、工事をお願いした石島商店街の電気屋さん、作業くださった3人の方々は、卒園生でした、これも何かの縁!つながりに感謝いたします、ありがとうございました。

幼稚園 おもちつき

2月1日(木)お餅つきを予定通り実施しました。今年は昨年、石島町内に完成した「安治川部屋」の力士「安大翔(あんおうしょう)」さん「安強羅(あごうら)」さんが来館、お手伝いのお父さん方と一緒に、力強くついてくださいました、腕回り腰回りの筋肉は巨大でした。子どもたちにも温かく接していただき大人気でした。お母さん方は美味しい味付けをしてくださり、小春日和の中、美味しく楽しい時を過ごすことができました。

江東センター&幼稚園の予定

▼オール江東 Y 街頭募金:3月2日(土)JR 錦糸町駅前周辺(数年ぶりに実施予定です。)

▼ワイズカップサッカー大会:3月3日(日) 辰巳グラウンドにて

▼江東YMCA幼稚園 修了式:3月15日(金)

▼江東YMCA幼稚園 卒園式:3月16日(土)

編・集・後・記

数年ぶりのスキー。脚力が落ちている。けどファミキャンは楽しく怪我もせず無事終了。何とかあった。Y.S. チョット雪が降っただけで交通マヒの東京。今日は運送便がほぼ全滅。何とかしてー!! T. A.



▼東日本 YMCA サッカー大会:3月26日(火)～28日(水)
鹿島ハイスポーツプラザ

オール東京の報告・今後の予定

1. 「山中湖センター 100 周年記念募金」のクラウドファンディングは、期限の12月30日までに約360人から目標額に迫る合計9,255,000円のご寄付があった。口座振り込みによる募金は3月末まで。
2. 12月末まで受付けていた「ハワイ・マウイ島山火事緊急支援募金」には、合計636,874円のご支援をいただいた。マウイ・ファミリーYMCAに送金し、同YMCAが行っている被災した子どもたちのキャンプや、被災者の生活を再建する活動のために用いられた。
3. 能登半島地震の被災地緊急支援募金を全国YMCAで一斉に開始。東京YMCAではHPやメールマガジンで募金協力を呼びかけている他、街頭募金を実施した。
4. 能登半島地震の復興支援活動を検討するため、1月7日から日本YMCA同盟と東京YMCAの職員が輪島市を中心に被災地の視察を行った。また内閣府から要請を受けて、金沢市のいしかわ総合スポーツセンターに開設された1.5次避難所(高齢者や健康リスクの高い方のための避難所)のアドバイザーをYMCAがつとめ、引き続き全国YMCAのスタッフが交替で同避難所の運営サポートを行っている。
5. 今後の主な行事予定

「ソシアスフォーラム 2023」2月17日(山手センター)

講師:佐渡加奈子氏(認定NPO法人カタリバ/東京YMCA 評議員)

「YMCAピンクシャツデー 2024」(いじめ反対キャンペーン)
2月28日

今後の予定

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 2月22日(木) 役員会 | 江東センター 19:00～ |
| 3月3日(日) ワイズカップサッカー | 辰巳の森海浜公園 |
| 3月7日(木) 第1例会 | 江東センター 19:00～ |
| 3月9日(土) 10日(日) 次期会長・役員研修会 | 東山荘 |
| 3月23日(土) サンライズクラブ 30周年 | |
| 3月24日(日) | |
| 又は30日(土) 桜鑑賞例会 | 江東センター 園庭 |

